

令和 6 年度：第 6 回 西蒲区自治協議会 まちづくり・産業部会 会議概要

◆会議概要

- 名称：西蒲区自治協議会 令和 6 年度 第 6 回まちづくり・産業部会
- 日時：令和 6 年 9 月 2 6 日（木）午後 3 時 0 0 分～午後 4 時 0 0 分
- 場所：岩室地区公民館 3 階 視聴覚室
- 出席委員：石田委員、上原委員、池浦委員、野澤委員、徳井委員、大橋委員
以上 6 名（欠席：小林（ア）委員、田中（妥）委員、唐澤委員）
- 事務局：産業観光課長、地域総務課長補佐、同課主査
- 傍聴者：0 名

◆会議内容

「にしかん応援隊」について

- ・応援隊への積極的な参加及び募集シートの提出について確認しました。
- ・今年度実施するにしかん応援隊の PR イベントの内容について協議し、応援隊の PR とともに、各地域のイベントを PR する内容とすることとしました。
- ・各コミ協より 1、2 名ステージに登壇いただき、各地域のイベントや祭り（特に応援隊募集を行う、または予定があるものを中心に）を PR いただくとともに、各コミ協が抱える悩み（担い手不足、若者を巻き込みたい、など）について発表し、悩みや解決策をコミ協や市民と共有する内容としました。
- ・コミ協の実情を知ってもらうことで、コミ協と一緒に活動してくれる市民が増えることを期待したい。
- ・今後、各コミ協には、チラシに載せるイベント写真の提供依頼や参加依頼を行うこととしました。

<イベント概要>

日時：令和 7 年 2 月 8 日（土）午後 1 時～4 時

会場：巻文化会館

募集人数：300 人

総合司会：（有）ナマラエンターテイメント 代表 江口歩 氏

参加者想定：コミ協・イベント実行委員会・商工会・観光協会などの方、市民

「学びと体験でつながろう にしかんライフフェス田」について

- ・当部会のテーマを再確認し、ブースの内容などを共有しました。

その他

なし

令和 6 年度：第 7 回 西蒲区自治協議会 まちづくり・産業部会 会議概要

◆会議概要

- 名称：西蒲区自治協議会 令和 6 年度 第 7 回まちづくり・産業部会
- 日時：令和 6 年 1 0 月 1 9 日（土）午後 4 時 0 0 分～午後 4 時 3 0 分
- 場所：城山運動公園 屋内コート
- 出席委員：石田委員、池浦委員、小林（ア）委員、野澤委員、徳井委員、大橋委員、唐澤委員
以上 7 名（欠席：上原委員、田中（妥）委員）
- 事務局：地域総務課主査
- 傍聴者：0 名

◆会議内容

にしかんライフフェス田 事業評価について

- ・同日に実施したイベントの事業評価について、部会が設定したテーマの達成や課題解決にどうつながったかについて意見交換を行いました。

まちづくり・産業部会の事業テーマ
地域を知ろう！（西蒲区のものづくり、自然、郷土芸能）

<主な意見>

【成果】

- ・部会を越えて、委員同士、またボランティアの方とも交流ができた。
- ・ブースで上手に特産品を PR できた。
- ・雨天だったが、逆にコンパクトに屋内コートで一つにまとまっていて様々なジャンルのブースを見ることができたので、来場者としてもよかったのでは。

【課題】

- ・ステージの内容や、ブースの内容がイベントのテーマ「学びと体験でつながろう」や部会のテーマ「地域を知ろう」に合致していなかったのでは。来場者に想定していた学びと体験を提供できたのか。
- ・このイベントならではのといった、既存のイベントとの差異があまり感じられなかった。
- ・イベントのテーマに沿った、目玉となるものがなかった。
- ・竹のブースは好評だったが、楽しただけでなく一歩踏み込んで、峰岡地域の竹をもっと PR できたらよかった。
- ・ブース出店者自身の PR が弱かった。もっと自分たちで工夫して PR できたのでは。
- ・イベントの PR が不足していたのでは。イベントシーズンのためイベントが重なっており、時期はずらしてもよかったのでは。
- ・会場のレイアウトについて、どこに何があるかわかりづらかったので、もっと工夫の余地があった。

その他

なし